

問題です ○か×でお答えください。

1. 借金の返済は費用になるので、節税できる。
2. 会社の資産が増えれば必ずお金持ちになる。
3. 減価償却費は赤字になりそうなど事情があれば、計上しなくても問題ない。
4. 税金を払うとお金が無くなるので財務体質が悪くなる。
5. 販売費・一般管理費をどんどんコストダウンすれば、会社は成長する。

答え

1. × 借金をして入金した時に売上計上でないと同じで、借金の返済は、費用にはなりません。借金をして、そのお金で、経費の支払いをした時に費用となります。(収益・費用の意味を理解しているか)
2. × 会社資産が増える時、負債か純資産が増えます。負債が増えるのであれば、必ずしもお金持ちになったとは言えません。(資産と負債・純資産の関係を理解しているか)
3. × 損益計算書は、獲得した収益からかかった費用を差し引いて利益を計算します。機械などの資産を使って、売上(収益)を獲得したのであれば、減価償却費として、費用を認識すべきです。(利益の意味を理解しているか)
4. × 法人税と当期利益は等比関係にあります。法人税を減らせば、当期利益も減り、逆も同じです。当期利益は純資産を構成しますから、法人税が減れば純資産の増加は少なくなります。純資産の増加が緩やかになれば、自己資本比率の改善は遅くなり、財務体質は悪化する可能性があります。(貸借対照表と損益計算書の関係を理解しているか)
5. × このコラムをもう一度読み直して下さい。(成長因子を理解できるか)

ビジネスマン格付け

- 5つ正解 一流ビジネスマン
- 4つ正解 普通のビジネスマン
- 3つ正解 二流ビジネスマン
- 2つ正解 三流ビジネスマン
- 1つ正解 ビジネスマンのそっくりさん
- 全部不正解 あすなろビジネスマン

SPLENDID21コラム (NEWS) を読んでね。